

歳出予算事業概要書

款 項 目	07 商工費 01 商工費 02 商工業振興費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	2503000000								
					うち復活額	一般財源		所属課名	商工課								
大 事 業	068 商工業振興資金貸付事業(緊急経済対策特別融資)	0	210,000	206,420	210,000	0	0	内線番号									
中 事 業	00							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額
小 事 業	00														章	『産業』がいきいき	
細 事 業	0														節	地域の活力を生み出す産業のまちづ	
										節	商業の活性化	0					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳									
事業全体概要 鳥取県及び金融機関と協調した制度融資を運用することにより、本市が調達した原資の数倍の額の融資を創出して下記目的を達成し、もって地域経済の活性化を図る。 ・民間金融機関の融資を補完し、経営基盤の弱い中小企業者の資金繰りを支援する。 ・新規開業や新技術・新商品の開発等の新しい動きを支援する。 ・企業の集団化、業種転換、設備の近代化など、市内産業構造の転換を誘導する。 ・災害、経済情勢の変化、取引先倒産など、突発的・広域的な局面に対応する。 事業効果 金融機関に対する資金預託によって融資利率を引き下げ、また、預託金は企業の返済に関わらず市に償還され、その償還金収入を財源としている。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額				
2. 根拠法令					21	貸付金	210,000	諸収	21	02	04	01	001	210,000			
3. 用地の状況					商工業振興資金貸付金元利収入(商)												
4. 基本計画との関連																	
5. 本年度の計画効果																	
[補正理由] 長引く原材料価格の高騰や世界的な金融危機の影響により景気が悪化しており、中小企業者の経営環境はさらに厳しくなっている。国の総合経済対策の一環として、国の指定する不況業種が大幅に増えたことから、本市制度融資の需要増が見込まれるため、必要な予算を要求するもの。 [補正分の計画] 経営改善対策特別資金 5,201千円(平均預託額)×30件=156,030千円 新規参入資金 5,039千円(平均預託額)×10件=50,390千円					6. 財源の説明 財源内訳の積算根拠 財源は、商工業振興資金貸付金元利収入												
目的別 性質別																	